

事業報告書

【スポーツ団体スポーツ活動助成】

助成事業細目		組織基盤強化事業 国際交流推進スタッフ育成事業						
助成事業者名		公益財団法人全日本柔道連盟						
事業名		2017年ブダペスト世界柔道選手権大会 大会事業委員派遣						
事業の成果		国際柔道連盟（IJF）と連携を図り、2019年に開催される東京世界柔道選手権大会および2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が円滑に運営できるようにするため、大会事業委員を派遣した。 IJFのスタッフとして大会の準備から活動することにより、大会運営を学び、IJFとのより良い人間関係を構築できた。 特にオリンピックで採用される混合団体戦は今大会で初めて導入されるため、抽選方法など参考になった。 その後行われた国際大会において最高評価をIJFからいただいた。						
事業に対する評価		計画当初よりIJFとのコミュニケーションがとれ、その後の国際大会も円滑に運営することが出来た						
実施した事業の内容	派遣者受入先派遣先	派遣者氏名	小池雅彦	年齢	55 歳	所属役職	大会事業委員	
		国名	ハンガリー		都市名	ブダペスト		
		受入機関名	国際柔道連盟		滞在場所	Danubius Hotel Arena		
	派遣日程	平成 29 年 8 月 26 日 ~ 平成 29 年 9 月 5 日						
	事業計画及び実績			2017年度当初計画		実績		
		派遣人数（累計）			2	人	2	人
		派遣期間			12	日間	11	日間
派遣対象者の選考基準及び選抜理由	日本での国際大会で競技運営を経験している者の中から、2019年東京世界柔道選手権大会および2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会で中心となって競技進行を行う者を大会事業委員会にて選考した。							
派遣先での主な従事内容	世界柔道選手権大会の競技運営に関する業務							
成果物の活用	成果物（研修報告書）の内容	関係者に提供できる内容となっているか <input checked="" type="checkbox"/> 内容となっている <input type="checkbox"/> 内容となっていない						
	活用法	広報誌に掲載し、登録会員および柔道愛好家に広報する。 各種会議にて、国際柔道連盟の取り組みや国際大会の運営方法など今回経験した内容の情報共有を行う。						
情報公開	情報の公開方法（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> HPで公開 <input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所等に備え、自由に閲覧できる環境を整備 <input type="checkbox"/> 情報開示請求があった場合に開示 <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 特段の情報の公開は行っていない 理由：（ ）						
	公表した内容（複数選択可）	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施状況（助成金の交付を受けている旨を記載し、事業の進捗、途中経過を公開） <input checked="" type="checkbox"/> 事業の実施結果（助成金の交付を受けた旨を記載し、事業の完了報告を公開） <input type="checkbox"/> 助成金の使途に関する情報（助成金額（交付決定額）及び何に使用したのかを公開） <input type="checkbox"/> 助成金の交付を受けた旨は公開できない 理由：（ ）						
事業実施後に参加者等に対する満足度調査を行ったか		<input checked="" type="checkbox"/> 行った <input type="checkbox"/> 行わなかった	実施方法	参加者にアンケートを実施する				
備考								